

【保幼小中高一貫教育 愛宕中学校区】

「学びのプラン」の定着とつながりを意識した交流活動

1 はじめに

小中の円滑な接続のためには、9年間を見通した児童生徒の指導が大切であり、「学びのプラン」に基づいた指導の徹底が不可欠である。愛宕中学校区では、「学びのプラン」の定着を最優先に取り組んでいる。その中でも学習スキルとして3項目、生活スキルとして4項目を重点項目に設定し、確実な定着に向け指導の充実を図ってきた。

2 保幼小中一貫教育の実践

活動名	実施日・場所	活動内容
愛宕中学校区小中連絡会	6月18日 愛宕中	・昨年度6年担任による授業参観 ・新入生の現況と情報交換
幼保小情報交換会	6月25日 郷州小	・1年生の授業公開 ・ひかり幼稚園、みずき野幼稚園、まつやま保育園の職員と郷州小1年担任、特別支援担当との情報交換
ソニー賞実践提案研究会への参加	7月3日 みずき野幼稚園	・郷州小職員(3名)がみずき野幼稚園の授業参観
学びの広場	7月22日～ 25日, 28日 守谷小, 郷州小	・愛宕中生徒による学びの広場での学習補助 守谷小3～6年 郷州小4～6年
3校合同研修会	8月1日 愛宕中	・守谷小, 郷州小, 愛宕中の3校合同で道徳の研修を実施
愛宕中吹奏楽部・郷州小金管バンド合同練習会	8月28日 郷州小	・楽器ごとに分かれての練習及び小中合同演奏 ・愛宕中吹奏楽部顧問からの指導
中学校区合同引渡訓練	9月1日 各学校	・時間設定等の事前打合せ ・事後に引き取り状況等の情報交換
小中合同あいさつ運動	10月1・2日 守谷小, 郷州小	・昇降口付近でのあいさつ, 声かけ運動
出前演奏会	10月16日郷州小 10月17日守谷小	・愛宕中吹奏楽部の生徒による演奏発表 ・小学生の演奏への参加(指揮)
出前, 乗り入れ授業	9月27日郷州小 10月16日郷州小 10月17日守谷小	・愛宕中栗原先生による体育の陸上指導
みずき野幼稚園との交流	10月22日 みずき野幼稚園 10月30日郷州小	・郷州小5年生とみずき野幼稚園園児とのハロウィン飾りづくり ・みずき野幼稚園園児によるハロウィンパレード
「いばらき教育の日」一斉キャンペーン	11月13日守谷駅 守谷小, 愛宕中	・TX 守谷駅であいさつやマナーアップ, 生命の大切さやいじめ防止についてのキャンペーン活動を実施
中一母校訪問	11月20日 守谷小, 郷州小	・1～5学年全学級への中学生による学習支援 ・6年生への学校生活紹介+グループ懇談
愛宕中学校入学説明会(授業参観・部活動見学)	1月27日 愛宕中	・生徒会役員の前で学校紹介等の説明を聞く ・中学1年生との合同授業(校歌) ・グループ毎の授業参観, 施設見学, 部活動見学

3 具体的な実践内容

(1) 児童生徒の交流

① 中一母校訪問

中学一年生がそれぞれの母校で各学年の授業に参加し、学習の補助や小学生からの質問等に答えるなどの活動を行った。6年生に対し、中一生から中学校生活について丁寧な説明があり、児童の不安が和らいだ。



守谷小学校



郷州小学校

② 出前演奏会

守谷小, 郷州小において, 愛宕中学校吹奏楽部の生徒による演奏会が行われた。「レット

「イトゴ」など耳慣れた曲を中心に素晴らしい演奏を聴くことができた。児童が参加できる演出もあり、楽しい時間を過ごすことができた。

③ 中学校説明会

今年度新たな試みとして、中学校の説明会の時に小中の合同授業を実施した。愛宕中の1年生が小学生に愛宕中の校歌を教えるという内容であった。中学生がリーダーシップを発揮し、温かい雰囲気の中で授業が進められた。短時間ではあったが、最後には合わせて校歌を歌うことができるようになった。事前の計画では、小中の交流とともに小中の交流も予定されていたが、流行性胃腸炎による郷州小の不参加により、今年度は実施できなかった。小中、あるいは小中の合同授業は、進学への不安解消のためにも今後も継続して実施していきたい内容である。



校歌指導の様子

(2) 幼児児童の交流

① みずき野幼稚園でのハロウィンの飾りづくり

郷州小学校5年生の児童がみずき野幼稚園を訪問し、ハロウィンに向けての飾りづくりのお手伝いをした。始めはお互いに緊張をしていたが、園児とふれあう中で5年生の表情もだんだん柔らかくなり、笑顔いっぱいの交流となった。



ハロウィンの飾りづくり

② ハロウィンパレード

みずき野幼稚園の園児がハロウィンの仮装をして、郷州小学校の校舎前をパレードした。校門付近で5年生が園児を迎え、一緒にパレードに加わった。

(3) 職員間の交流

① 出前、乗り入れ授業

愛宕中栗原先生による体育の授業(陸上競技)がそれぞれの小学校にて行われた。市陸上競技会の直前でもあり専門の先生からの的確な指導が受けられたことは児童にとって大変有意義であった。また、担任にとっては体育の指導方法の研修となった。



郷州小



守谷小

② 3校合同研修会

愛宕中学校の校内研修に参加するという形で、夏休みに3校合同の道徳研修会が行われた。講師に筑波大学院の斉藤真弓先生を招き、道徳の理論研修を行った。3校の職員が混じったグループ協議では、それぞれに学校の現状について活発な情報交換がなされた。3校合同での研修は、互いに刺激になり、研修の活性化に繋がった。

③ 保幼小の情報交換会

ひかり幼稚園、みずき野幼稚園、まつやま保育園の先生方と郷州小1年担任、特別支援担当との情報交換会を行った。1年生の授業を見てもらった後に協議を行ったが、どの先生も子どもたちの成長ぶりに驚いていた。有意義な話し合いができ、連携の大切さを改めて感じた。



保幼小の情報交換会

(4) 学びのプラン定着に向けての取組

「学びのプラン」の重点項目の定着に向けて、7月に児童生徒へのアンケート調査を実施した。愛宕中学校では、各小学校に比べ「名前を呼ばれた時の返事ができていない」、「家庭学習時間が『家庭学習のてびき』の指定より少ない」という実態がみられた。改善のために、週案に全校を挙げて取り組む内容を記述し、学年主任会を通して全職員に周知する方法をとった。地道な取組の結果、「返事」に関しては、職員の意識高揚と共に生徒への定着が進んでいる。家庭学習については、毎日の自主学習ノートでの指導を継続し、生徒のスキルを高めたい。

4 今後の課題

愛宕中学校区において、保幼小中高一貫教育の実践は、昨年度よりも確実にレベルアップしている。幼児児童生徒の交流、職員間の交流も進んでいる。しかし、「学びのプラン」の定着という点では、まだまだ課題が多い。重点項目の確実な定着を最重点に指導にあたってきたが、十分な成果が上がっているとまでは言えない。今後も3校足並みを揃えて、課題の解決に向けて知恵を出し合い、具体的な取組を進めていきたい。